

リニアを、京都へ。

「リニア中央新幹線」が、京都を通らないルートで計画されていることを、ご存じですか？

21世紀の日本の発展にとって、ものづくり、学術、文化、宗教、観光振興などの要素は極めて重要であり、リニアが日本文化の中心地・京都を通ることは、日本全体にとって非常に意義深いことです。

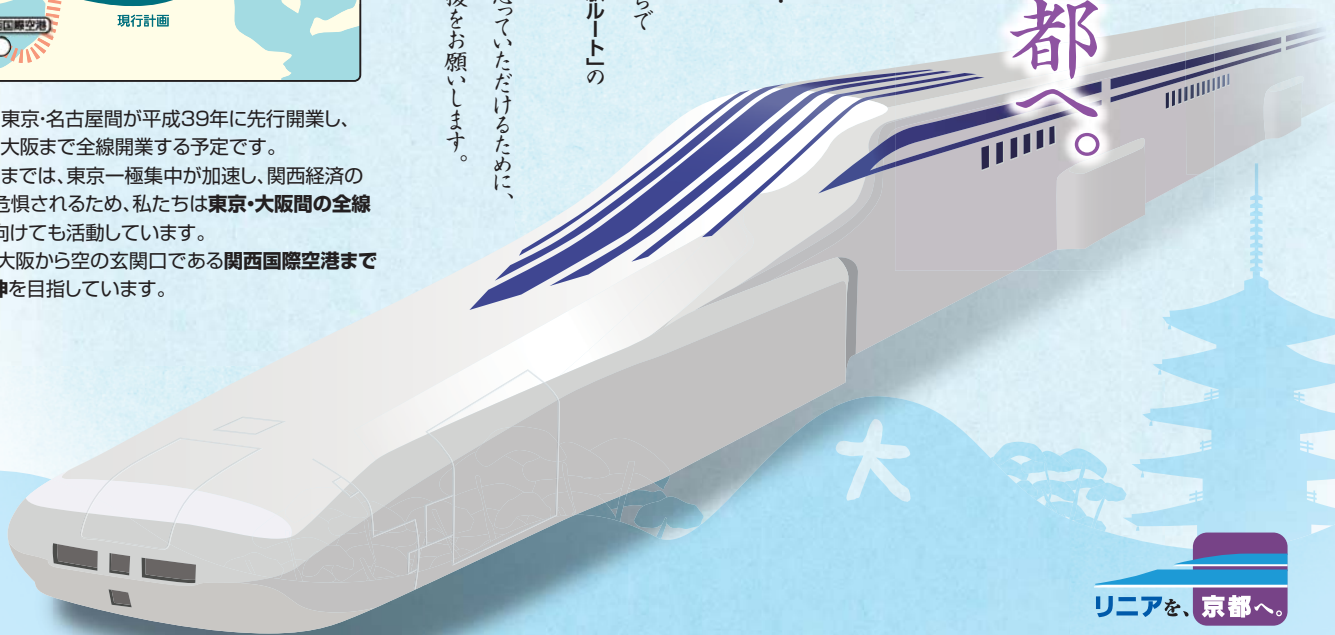
京都が、わが国と世界の人々を魅了するまちであり続けるためには、リニア中央新幹線「京都駅ルート」の実現が必要です。

百年後も、「日本に、京都があつてよかった。」と思っただけのために、いま、京都をこよなく愛する全国の皆様の応援をお願いします。



現行計画は、東京・名古屋間が平成39年に先行開業し、18年遅れて大阪まで全線開業する予定です。しかしこのままでは、東京一極集中が加速し、関西経済の地盤沈下が危惧されるため、私たちは東京・大阪間の全線同時開業に向けても活動しています。さらには、新大阪から空の玄関口である関西国際空港までのリニア延伸を目指しています。

「リニア中央新幹線」は超電導の技術で浮上走行し、東京と大阪を67分で結ぶ。東海道新幹線に代わる、21世紀の新しい国土軸です。リニア開業後は、新幹線のぞみへの運行本数は激減。しかしリニアの整備ルートは40年間に東海道新幹線の代替ルートとして決められた計画を踏襲したものであり、一度も比較分析が行われたことはありません。



リニアを、京都へ。
京都市
都市計画局歩くまち京都推進室
(075-222-3483)